

## 三菱住宅用太陽光発電システム

形名

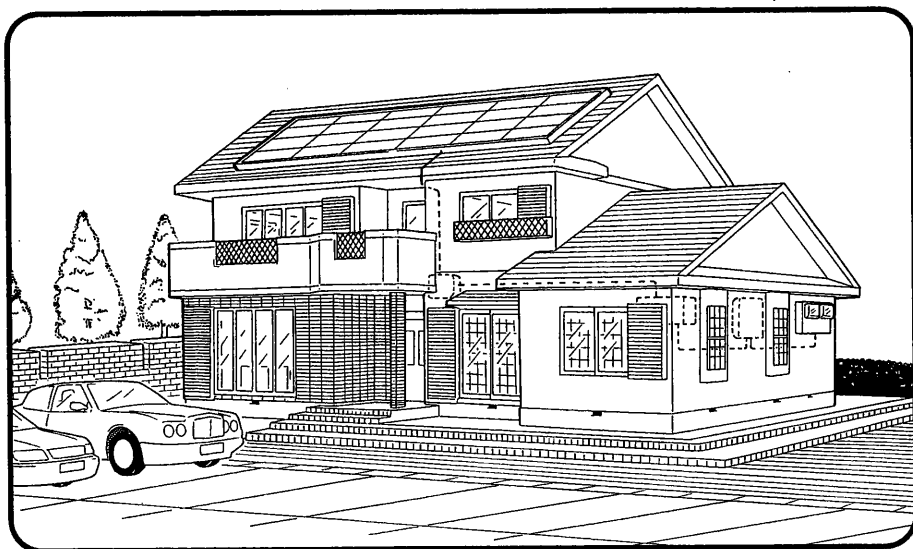
PV-MR001, PV-MR002 (太陽電池モジュール)

PV-PN04B (パワーコンディショナ)

PV-CN04B (接続箱)

取扱説明書

お客さま用



- 正しく安全にお使いいただくためにこの取扱説明書をよくお読みください。  
特に「安全のために必ず守ること」はご使用前に必ずお読みください。
- 取扱説明書はお使いになるかたがいつでも見られるところに、保証書と共に保存して、必要なときにお役立てください。
- 保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入を確めて販売店からお受け取りください。

## ① 日照があれば発電

太陽光発電システムは、太陽エネルギーである太陽光により発電するため、日照があればいつでも発電できます。

## ② 国の支援と電力会社が協力

平成6年度より住宅用太陽光発電システムモニター事業制度による助成金制度が適用されています。また、電力会社が余った電気を買取る「売電」制度による協力体制が確立しています。

## ③ 売電・買電

商用電源と連系していますので、太陽電池の発電量が家庭内の電気機器の消費電力より多い場合は、余った電気を電力会社へ売ること(売電)ができます。逆に夜間や太陽電池の発電量だけでは家庭内の電気機器の消費電力をまかないきれない場合は、不足分を電力会社から買い受けます。(買電)

## ④ 停電時の発電

停電中でも日照があればこのシステムの専用コンセントを使って家庭内電気機器(100V・1500Wまで)を動かすことができます。……(パワーコンディショナの自立運転機能)

はじめに	ページ
安全のために必ず守ること	4~5
各部のなまえとはたらき	6~7
ご使用のまえに	8

使いかた	ページ
通常の使いかた(連系運転)	9
停電時の使いかた(自立運転)	10
液晶表示部に表示される内容	11
こんなときは	12
積算発電電力量を表示するには	12
売電の請求は	12
天候が変化したときは	12
停電時は	12
太陽電池モジュールのガラスが割れた場合	12

	ページ
点検とお手入れ	13
「故障かな?」と思ったら	14
仕様	15
保証とアフターサービス	16~17
記録	18~20

●システムの構成と形名(標準設置の場合)

発電容量	0.96kw(数)	1.03kw(数)	1.92kw(数)	2.06kw(数)	2.88kw(数)	3.10kw(数)	3.84kw(数)	4.13kw(数)
太陽電池モジュール	PV-MR002(8)	PV-MR001(8)	PV-MR002(16)	PV-MR001(16)	PV-MR002(24)	PV-MR001(24)	PV-MR002(32)	PV-MR001(32)
架台(横置用)	PV-TF004(1)		PV-TF004(2)		PV-TF004(3)		PV-TF004(4)	
ケーブル	PV-DW001(1)		PV-DW001(2)		PV-DW001(3)		PV-DW001(4)	
パワーコンディショナ					PV-PN04B(1)			
接続箱(屋内用)					PV-CN04B(1)			

# 安全のために必ず守ること

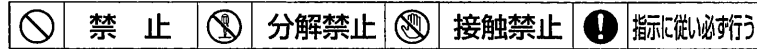
●図記号の意味は、次のとおりになっています。



●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を **△警告**・**△注意** の表示で区分して説明しています。

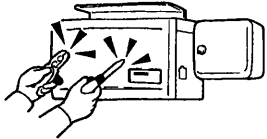
<b>△警告</b>	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの	<b>△注意</b>	誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの
------------	----------------------------------	------------	------------------------------------

●図記号の意味は、次のとおりになっています。



## △警告

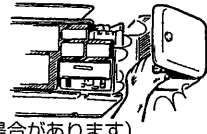
分解・改造しない



(火災・感電・けがの原因となります)  
修理はお買上げの販売店または当社のお客さま相談窓口にご相談ください。



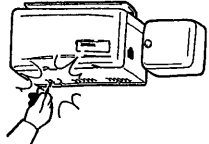
パワーコンディショナ・接続箱の内部には手を触れない



(感電する場合があります)  
接続箱には錠がついていますので錠をかけてください



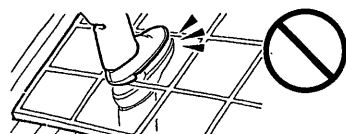
パワーコンディショナの通気孔から金属や水を入れない



(感電する場合があります)



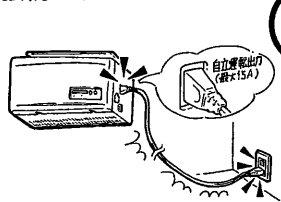
太陽電池モジュールを踏まない



(ガラスがわれて感電したり、すべてけがをする原因になります)



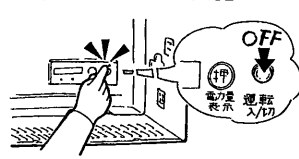
自立運転出力(専用コンセント)と商用電源を接続しない



(感電する場合があります)



太陽電池モジュールが取付けられている屋根に登る場合は、パワーコンディショナの運転スイッチを「切」にする

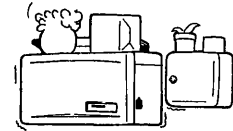


(アースが不十分な場合、感電するおそれがあります)



## △注意

パワーコンディショナ・接続箱の上には物を置かない



(落下するどけがの原因になります)



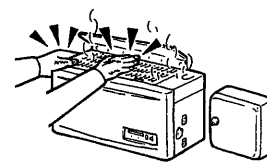
地震・強風・大雪の後は点検を受ける



お客さま自身も地上から見てモジュールの浮き、ガラスの割れなどを点検する。  
(架台の固定にゆらみや異常があると落下してけがをすることがあります)



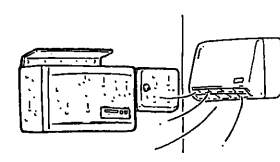
運転中や停止直後にパワーコンディショナの側通気口付近をさわらない



(高温のためやけどをする恐れがあります)



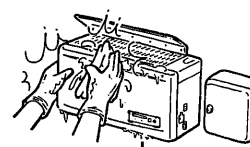
パワーコンディショナ・接続箱に直接冷気や蒸気をあてない



(露がつき漏電・焼損の原因になります)



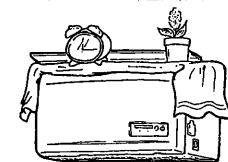
パワーコンディショナ・接続箱の表面をぬれ雑布でふかない



(感電の原因になります)



パワーコンディショナの通風口をふさがない



(火災の原因になります)

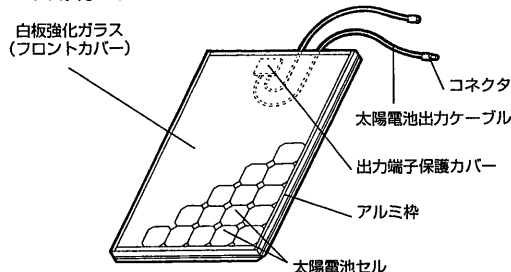


## お願い

- パワーコンディショナ・接続箱周辺を下記の状態にしないでください。
  - ・高温(40℃以上)・多湿(90%以上)・油煙が多い・ほこりが多い  
(部品の劣化ばかりか焼損の原因にもなります)
- パワーコンディショナ・接続箱にテレビやラジオを近づけないでください。  
(電波障害が発生する原因になります)
- 定期点検(据付後1年目と据付後4年毎)を必ず受けてください。

# 各部のなまえとはたらき

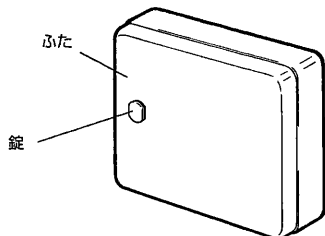
## ① 太陽電池モジュール (PV-MR001, PV-MR002) 太陽電池アレイ・架台



太陽光エネルギーを電気に変えます。  
1kWの電気を得るには、8台の太陽電池モジュールが必要でこの集合体を太陽電池アレイと呼びます。  
架台は太陽電池アレイを固定するものです。



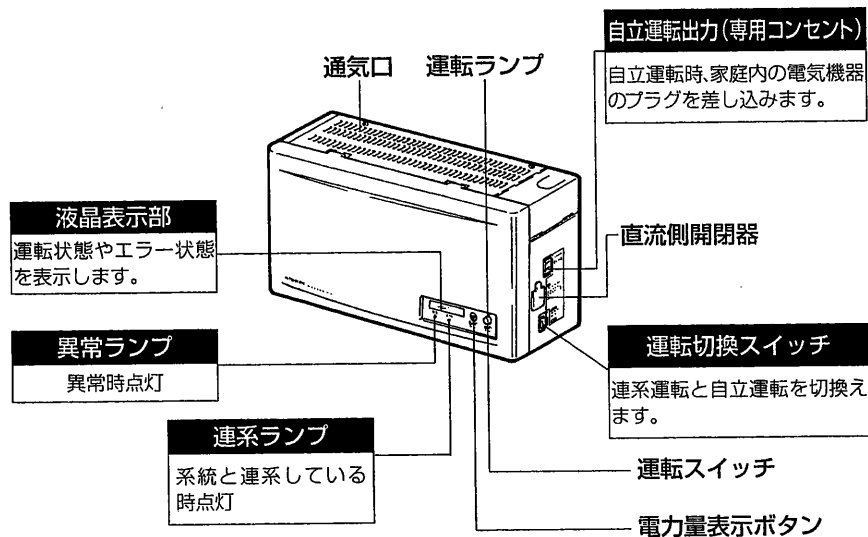
## ② 接続箱 (PV-CN04B)



太陽電池アレイからのケーブルを接続箱の内部で1対にしてパワーコンディショナに送ります。  
接続箱内部には安全装置類を内蔵しています。  
・太陽電池用開閉器  
・逆流防止ダイオード  
・サージ吸収素子

## ③ パワーコンディショナ (PV-PN04B)

太陽電池で発電した直流電力を交流電力に変換します。



## ④ 電力量計 (市販品)

【売電用電力量計】 電力会社に売却する電力量を計量します。  
【買電用電力量計】 電力会社から購入する電力量を計量します。

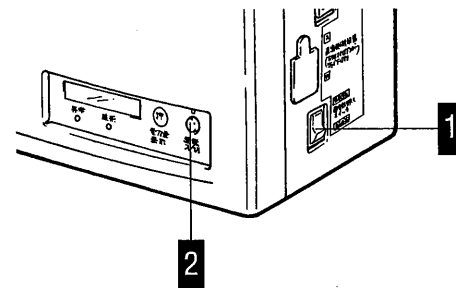
## ⑤ 屋内分電盤 (市販品)

電力を屋内配線に分配します。通常の分電盤にこのシステム専用ブレーカが必要です。

# ご使用のまえに

# 通常の使いかた(連系運転)

下記の操作を行えば自動的に発電し、通常は操作不要です。



- 工事が完了しましたら電気工事店等により竣工検査が実施されたことを確認してください。
- 電力会社との協議・申請に必要な書類の確認をしてください。書類は必ず保存してください。

## 電力会社との協議・申請に必要な書類

- ・ 照会依頼書(電力系統への自家用発電設備の連系に関する照会)
- ・ 受電申込書(新設・増設の場合に提出。低圧電気使用申込書)
- ・ 余剰電力購入依頼書(自家用発電設備の系統連系に伴う余剰電力の購入申込み)
- ・ 連系申込書(電力系統への自家用発電設備の連系に関する申込み)
- ・ 電力受給契約書
- ・ 給電申込書

- 接続箱には錠がありますので通常は錠をかけ、扉は開けないでください。(感電の恐れがあります)
- パワーコンディショナの運転操作は連系運転と自立運転があります。

### <通常の使いかた……連系運転>

太陽電池で発電した電力を家庭内のコンセントに供給します。発電量の多いとき(晴天日の昼間)は家庭内の電気製品で使い切れずに余った電力を電力会社に売り(売電)、発電量の少ないとき、(雨・曇天日)や夜間は不足分を電力会社から買います(買電)。

### <停電時の使いかた……自立運転>

停電の時でも日照があればパワーコンディショナを運転させ、発電した電力を自立運転出力(専用コンセント)に供給(AC100V、最大1500W)します。ただし、日照条件によっては発電量が少ないため1500Wまで使用できない場合があります。

1

### 操作手順

表示部・操作部

運転切換スイッチを連系運転にする

1

運転スイッチを押す  
運転ランプが点滅します。

**メモ**

条件により運転開始までに最大約5分かかります。

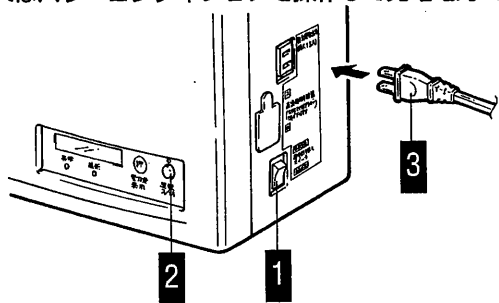
発電開始後、発電状態を表示します。  
運転ランプ、連系ランプが点灯します。

↓ 最大約5分後

使いかた

# 停電時の使いかた(自立運転)

停電時でも日照があればパワーコンディショナを操作して発電電力を得られます。



# 液晶表示部に表示される内容

液晶表示及び各ランプを使ってそのときの運転状態をお知らせします。

### 操作手順

**1** 運転切換スイッチを自立運転にする

**2** 運転スイッチをいったん「切」にして再度押す  
運転ランプが点滅します。

**3** 自立運転出力(専用コンセント)に家庭内の電気製品の電源プラグを差し込む

### 表示部・操作部

**メモ**

- 日照条件により数秒～数分後に自立運転開始となります。
- 左図の液晶表示は60Hzの場合を示します。
- 日照が不足した場合、電気製品の容量によっては使えないことがあります。
- 停電が復帰したときは連系運転に戻してください。
- 夜間の停電は連系運転にしてそのまま復帰をお待ちください。

	液晶表示	ランプ			内容
		運転	連系	異常	
連系運転時	☀️ 3.0kW	●	●	○	発電中です。発電電力(kW)をイメージと数値で表します。
	Q ジュネビ°チュウ	●	●	○	発電準備中です。パワーコンディショナが運転動作を開始しました。
	!!Q レンクイザ 150 !!Q テイデン°チュウ	●	○	○	発電準備中です。連系保護機能が動作しています。
	Q ハツデン°ソウ フソク	●	○	○	日照が少ないため発電していない状態を表します。連系ランプは状況により点灯または消灯します。
	----	○	○	○	
	♯ジ°リウ°ンテン 60Hz	●	○	○	自立運転出力(専用コンセント)が使用可能な状態を表します。
	♯ ジュネビ°チュウ	●	○	○	自立運転で発電準備中です。パワーコンディショナが運転動作を開始したときにこの表示になります。
	!!♯ ハツデン°ソウ フソク	●	○	○	日照が少ないため発電していない状態を表します。日照が回復し安定するまで待機状態となります。
	!!♯ 15A†-†-	●	○	○	自立運転出力(専用コンセント)からの使用電流が上限の15A(1500W)を超えた状態です。消費電力の少ない電気製品に変えて、運転スイッチを押し直してください。
	!!ハツデン°ソウ イジ°ウ	●	○	○	現在自立運転出力(専用コンセント)に接続している電気製品は運転開始時に過電流が流れるため使用できません。別の電気製品に変えてから、運転スイッチを押し直してください。
♯ ジ°リウ°ンテン	○	○	○	運転切換スイッチを「連系運転」から「自立運転」に切換えた後や、運転切換スイッチが「自立運転」状態で運転スイッチが「切」のとき、また前日自立運転を使用した翌朝などにこの表示になります。運転スイッチを押し直せば自立運転を再起動できます。	

● 点灯、● 点滅、○ 消灯を示します。

# こんなときは

# 点検とお手入れ

太陽光発電システムを長年ご使用いただくために保守点検をお買上げの販売店に依頼してください。費用についてはお買上げの販売店にご相談ください。  
(お客さまご自身の点検は感電の恐れがありますから行わないでください)

## 積算発電電力量を表示するには

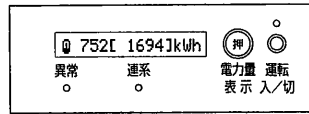
積算発電電力量は2種類表示されます。最初の数字は一定期間の積算発電電力量を表し解除できます。次の〔 〕内の数字はこのシステムを据付けて以来の総積算発電電力量を表し解除できません。

表示のしかた

### 操作手順

電力量表示ボタンを押す

### 表示部・操作部



10秒間表示する

### メモ

- ・運転スイッチ「入」状態で異常ランプは消灯していること。
- ・連系運転時・自立運転時どちらでも表示することができます。
- ・左図は連系運転時を示す。

解除のしかた

電力量表示ボタンを5秒以上押し続ける



### メモ

- ・最初の数字が0に戻ります。

## 売電の請求は

太陽光発電システムで発電され余った電力は、電力会社が購入しますので、電力受給契約書に基づき電力会社へ料金請求の手続きを行ってください。そのため電力会社の立ち会いの上、毎月の売電量の検針が必要です。検針した売電量を電力会社へ請求してください。

## 天候が変化したときは

パワーコンディショナの運転切換スイッチが「連系運転」のときは、商用電力と連系しますので、雨、くもりなど気象条件による発電不足は商用電力でおぎなわれ、通常通り使用できます。

## 停電時は

日照時に停電した場合は自立運転に切換えて、自立運転出力(専用コンセント)から電力(100V 1500W以下)を得ることができます。夜間に停電した場合は連系運転のまま復帰を待ってください。

## 太陽電池モジュールのガラスが割れた場合

投石などにより、万一太陽電池モジュールのガラスが割れた場合は発電しなくなったり、感電やけがの恐れがあります。パワーコンディショナの運転スイッチを「切」にしてお買上げの販売店に修理を依頼してください。

## 保守点検

### ●据付後1年目の点検

機器の初期不良、施工ミスなどが原因で起こる異常は1年以内に顕在化することが多いので、据付後1年目には必ず点検をお買上げの販売店に依頼してください。

### ●4年ごとの点検

システムを長くご使用頂くために定期的な点検が必要です。据付後4年ごとの点検をお買上げの販売店に必ず依頼してください。

## 太陽電池モジュールのガラス表面の清掃

通常の汚れは発電には問題ありませんが、鳥のふん、火山灰、油煙などがつき、ガラス表面が著しく汚れた場合は、発電効率が低下して発電量が少なくなります。この場合はお買上げの販売店にご相談ください。

## 地震・強風・大雪の後の点検

### ⚠注意

地震・強風・大雪の後は点検を受ける  
(架台の固定にゆるみや異常があると落下してけがをする場合があります)

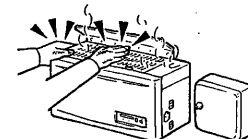


## パワーコンディショナのお手入れ

通気口のほこりを定期的(一か月に1回程度)に掃除機で吸い取ってください。必ず運転スイッチを「切」にして行ってください。

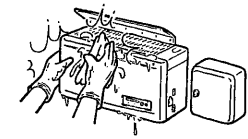
### ⚠注意

運転中や停止直後はパワーコンディショナの上側通気口付近をさわらない



(高温のためやけどをする恐れがあります)

パワーコンディショナの表面をぬれ雑布でふかない



(感電の原因になります)

点検とアフターサービス

# 「故障かな?」と思ったら

- 発電電力量は定格値の7割程度が目安です。(日照条件等により異なります)
- パワーコンディショナが動作しなかったり、異常ランプ点灯やエラーメッセージが表示された場合は下記を参考に処置してください。

# 仕様

## ●太陽電池アレイ

発電容量	0.96kw(数)	1.03kw(数)	1.92kw(数)	2.06kw(数)	2.88kw(数)	3.10kw(数)	3.84kw(数)	4.13kw(数)
太陽電池モジュール	PV-MR002(8)	PV-MR001(8)	PV-MR002(16)	PV-MR001(16)	PV-MR002(24)	PV-MR001(24)	PV-MR002(32)	PV-MR001(32)
最大出力動作電圧(V)	205.6	209.6	205.6	209.6	205.6	209.6	205.6	209.6
最大出力動作電流(A)	4.67	4.91	9.34	9.82	14.01	14.73	18.68	19.64
太陽電池総面積(m <sup>2</sup> )	8.0	8.0	16.0	16.0	24.0	24.0	32.0	32.0
太陽電池総質量(kg)	100	100	200	200	300	300	400	400
架台総質量(kg)	20	20	40	40	60	60	80	80

(測定条件: 放射照度 1000W/m<sup>2</sup>、分光分布: JISC8911で規定するAM1.5全天日射基準太陽光、モジュール温度: 25℃)

## ●太陽電池モジュール

形名	PV-MR001	PV-MR002
公称最大出力	129W	120W
公称最大出力動作電圧	26.2V	25.7V
公称最大出力動作電流	4.91A	4.67A
外形寸法	幅1200×奥行802×高さ46mm	
質量	12.5kg	

(測定条件: 放射照度 1000W/m<sup>2</sup>、分光分布: JISC8911で規定するAM1.5全天日射基準太陽光、モジュール温度: 25℃)

## ●パワーコンディショナ

形名	PV-PN04B	
定格入力電圧	DC210V	
入力電圧範囲	DC115~350V	
定格出力電圧	AC202V、50/60Hz	
定格出力	3.3kW	
電力変換効率	定格出力時 95%	
出力基本波力率	0.95以上	
高調波歪み率	総合5%以下、各次3%以下	
外形寸法	幅430×奥行140×高さ240mm	
質量(本体のみ)	14kg	
主回路方式	インバーター方式	電圧型電流制御方式
	スイッチング方式	正弦波PWM方式
	絶縁方式	トランスレス方式
	電気方式	単相2線式(単相3線式配電線に連系)
保護機能	連系保護	OV、UV、OF、UF
	単独運転検出	受動的方式、能動的方式

## ●接続箱

形名		PV-CN04B
使用環境設定		屋内用(施工マニュアル記載の防水処理をすれば屋外壁面取付可)
入力電圧		DC250V
太陽電池入力回路	入力回路数	4回路
	1回路最大電流	7A
太陽電池出力回路	出力回路数	1回路
	出力回路最大電流	28A
外形寸法(幅×高さ×奥行)		260×250×100mm
質量		4kg

表示	原因	処置方法
連系運転時 [!Q] [L] [150] が表示される	停電がありませんでしたか?	停電が復帰すれば2~5分後に自動的に発電開始します。
連系運転時 [!Q] [E] [P] が表示される	分電盤のパワーコンディショナ専用ブレーカが「切」になっていませんか?  表示部に [!Q] [E] が表示されていませんか?	「入」にします。 2~5分後に自動的に発電開始します。
自立運転時 十分日照があるが発電しない。 自立運転出力(専用コンセント)につないだ電気製品が動かない。	表示部に [!Q] [E] が表示されていませんか?  表示部に [!Q] [E] が表示されていませんか?	運転スイッチを一旦「切」にして再度「入」にします。  自立運転出力(専用コンセント)につないだ電気製品を動かすだけの電力が発電されていません。消費電力の少ない製品に換えてください。
自立運転時 違った周波数が出る(例) [!Q] [E] [60Hz] 50Hz地域の場合	一度も連系運転をしていませんか?	使用できる電流(15A)を超えたことによる運転停止です。消費電流が少ない製品に換えて運転スイッチを押し直してください。
異常ランプ点灯 表示部が [!E] [E] または [!E] [E] を表示する	表示部に [!E] [E] が表示されていませんか?	自立運転出力(専用コンセント)につないだ電気製品は運転開始時に過電流が流れるため使用できません。別の製品に換えて運転スイッチを押し直してください。
上記の処置をしても直らないとき、または [!E] [E] が表示されたときは運転スイッチを「切」にし、運転切換スイッチを「自立運転」側にして、お買上げの販売店に修理をお申しつけください。	安全装置が作動しました。	連系運転時にその地域の周波数を判断して表示します。連系運転に切換えてその後自立運転にします。  運転スイッチを一旦「切」にして再度「入」にして、異常ランプが消灯、エラー表示されていないことを確認します。

点検とアフターサービス

点検とアフターサービス



# 保証とアフターサービス

## 記録

修理・取扱い・お手入れなどのご相談はまず、お買上げの販売店へお申しつけください。

お困りの場合は右一覧表で

- 修理のご相談は 「修理相談窓口」へ
- その他のお問い合わせは「一般相談窓口」へ

### 保証書(別添付)について

●保証書は、必ず「お買上げ日・販売名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。

●内容をよくお読みのと、大切に保存してください。

### 保証期間…お買上げ日から1年間。

(ただし、太陽電池モジュール出力については10年間です)

### 補修用性能部品の最低保有期間は

●当社は、この住宅用太陽光発電システムの補修用性能部品を製造打切後9年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

### 修理を依頼されるときは

「故障かな?」と思ったら」にしたがってお調べください。なお、不具合があるときは、運転スイッチを切り、必ず運転切換スイッチを「自立運転」にしてお買上げの販売店にご連絡ください。

●保証期間中は  
修理に際しては、保証書をご提示ください。  
保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。

- ご連絡いただきたい内容
1. 三菱住宅用太陽光発電システム
  2. 形名
  3. お買上げ年・月・日
  4. 故障内容  
できるだけ具体的に
  5. 住所・名前・電話番号  
付近の目印なども

### 転居されるときは

有資格者による工事が必要ですので、お買上げの販売店にご相談ください。  
なお移設に要する費用はお買上げの販売店にご相談ください。

### 三菱電機お客さま相談窓口一覧表

北海道地区	
<b>修理相談窓口</b>	苫小牧 (0144)55-1114 苫小牧市明野新町2-1-19
旭川 (0186)26-5580 旭川市南1条8-1	札幌 (011)221-8951 札幌市中央区北2条東18-25
滝川 (0125)23-0117 滝川市本町1-7-4	小樽 (0134)33-3380 小樽市色内2-2-11
北見 (0157)25-7045 北見市柏岡町57-60	函館 (0138)49-0345 函館市西栢枝町589-57
釧路 (0154)24-1355 釧路市基多町2-25	<b>一般相談窓口</b>
帯広 (0155)35-3111 帯広市西13条北4-1-13	北海道本部 (011)893-1313
室蘭 (0143)45-5781 室蘭市東町1-17-19	札幌市厚別区大谷地東2-1-11

東北地区	
<b>修理相談窓口</b>	大鹿 (0186)42-2781 大鹿市餅田2-5-44
青森 (0177)73-8381 青森市大字野水字野尻37-184	山形 (0236)24-0018 山形市大の目2-1-21
弘前 (0172)32-6535 弘前市大字青山4-20-3	酒田 (0234)22-8533 酒田市北新橋2-14-3
八戸 (0178)28-8544 八戸市大字長瀬代字下亀子谷地6-8	鶴岡 (0235)24-6161 鶴岡市上畑町5-4
むつ (0175)22-3277 むつ市横畑町2-11-7	米沢 (0238)37-5554 米沢市中田町476-1
盛岡 (019)637-7454 盛岡市羽塚13地割30-11	福島 (0245)34-7123 福島市鶴山字箱根町47-1
水沢 (0197)25-4511 水沢市駅前2-3	郡山 (0249)59-6543 郡山市喜久田町1-76-1
釜石 (0193)23-4611 釜石市定内町3-10-1	会津 (0242)27-4426 会津若松市天寧寺町3-7
仙台 (022)238-1773 仙台市若林区大和町2-18-23	原町 (0244)24-2842 原町市榎井町1-173
気仙沼 (0226)23-8485 気仙沼市田中前2-9-2	いわき (0246)26-1822 いわき市内郷台榎町鶴巻75-8
石巻 (0225)95-9111 石巻市門脇字四番台地16-268	<b>一般相談窓口</b>
古川 (0229)24-3595 古川市米袋字大塚25-1	東北本部 (022)231-8282
秋田 (0188)65-4471 秋田市八橋三和町119-36	仙台市宮城野区日の出町2-2-33
横手 (0182)32-1785 横手市安田字フナテ沢80-110	

北関東・新潟地区	
<b>修理相談窓口</b>	埼玉県全境 埼玉修理受付センター (048)651-3223 大宮市大成町4-298
宇都宮 (028)662-0307 宇都宮市平出町3752-4	<b>一般相談窓口</b>
前橋 (027)265-0511 前橋市後園町92-1	首都圏本部 (03)3414-9655
新潟 (025)274-9165 新潟市竹尾卸新町752-9	東京都世田谷区池尻3-10-3
長岡 (0258)23-3323 長岡市南隆1-1118-1	
上越 (0255)24-1160 上越市大字藤巻字上山原895-7	

東関東地区	
<b>修理相談窓口</b>	<b>一般相談窓口</b>
千葉県全域及び茨城県全境 東関東修理受付センター (0471)67-7731 柏市北柏3-14-1	首都圏本部 (03)3414-9655 東京都世田谷区池尻3-10-3

システムに不具合があった場合に記入しておく便利です。

発生月日	
不具合の内容	
問い合わせ先 依頼先(具体的に)	
点検・修理の内容	
停止期間	
点検・修理費	

形名	三菱住宅用太陽光発電システム
お買上げ年月日	
お買上げ店名 (住所) (電話番号)	



中津川製作所 〒508 岐阜県中津川市駒場町1番3号 電話 0573-66-2111